



HP 版

訪問看護

QOCORO 連携ツール Ver1.1.2.0 バージョンアップ手順書

2020/11/19

目次

1.	バージョンの確認.....	1
2.	バージョンアップ作業.....	2
3.	バージョン確認.....	2
4.	連携ツールの設定.....	3

1. バージョンの確認

データ連携ツールを起動します。画面左下にある「バージョン情報」を確認します。

2. バージョンアップ作業

- ① ホームページからダウンロードしたファイルを解凍します。
「QOCORO 連携ツール【訪問看護】 Ver1.1.2.0 (コスモス) .exe」をダブルクリックします。
- ② 「展開先の指定」画面が表示されますので、「OK」をクリックします。



フォルダは C:\Program Files (x86)\CONDUCT\FLOWERS2008_SYS\KAIGOCOS_SYS になります。
32bitOS の場合、C:\Program Files\CONDUCT\FLOWERS2008_SYS\KAIGOCOS_SYS 自動的に置き換わります。

- ③ 展開が終わると、画面が自動的に閉じられます。

3. バージョン確認

データ連携ツールを起動します。画面左下にあるバージョン情報が「1.1.2.0」になっていることを確認します。



4. 連携ツールの設定

Ver1.0.12.0 のバージョンアップ時にも設定をお願いした内容です。
既に設定済でしたら、変更する必要はありません。

- ① 連携ツールを起動します。
- ② 「設定」をクリックし、「出力処理」を開きます。
- ③ 出力方法が「全て出力」になっている場合は、「差分出力」を選び、「OK」を押してください。
なお、設定が「差分出力」になっている場合は、変更する必要はありません。

以上で作業は終了です。